



# わかみどり

URL <http://minami.city.kitamoto.lg.jp>

北本市立南小学校

みんな なかよく みどりの学校

かしこく 元気な 南っ子

Tel 048-591-4709

Fax 048-591-5802



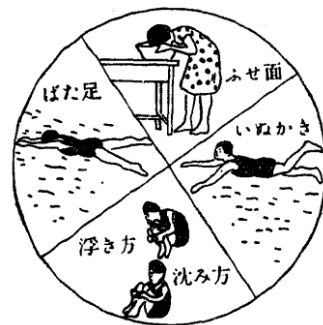
## 2023プール まもなくオープン！

校長 安田 一也

先月は、全国各地で5月の観測史上最高気温を記録し、夏の到来も目前に迫ってきました。プール開きが待ち遠しい6月です。

そこで、今月は子どもたちが楽しみにしている「プール」を話題にします。本校のプールは、昭和45年8月に完成し、以来約半世紀あまり、体育館と並んで子どもたちの体育学習を行う運動施設として活用しています。子どもたちを魅了する「プール」。その最も大きな理由は、「じっとしているだけでも汗をかく夏の暑い時期に、キラキラと水面輝くプールの中で四肢を自由に扱い、水の心地よさを味わえること」です。ご覧いただいている保護者や地域の方もご自身の小学生時代を懐かしく思い出されたのではないのでしょうか。

小学校の水泳指導の変遷について調べてみると、戦後、昭和28年に改訂された小学校学習指導要領（体育解説）に、水泳学習の入門期の初歩練習として右の図が掲載されています。図から、当時は洗面器を教具として使い、水中で目をあける練習をしていたことがわかります。また、すでにプールが設置されていた学校では、指導内容として、低学年対象の水慣れ



遊びの後、中・高学年でA 基礎的泳法（バタ足泳法・あおり足泳法・かえる足泳法）、B とび込み、C 潜水・水中遊戯・遠泳、D 水泳心得などの技能と態度の指導が行われていたようです。

現在のプール指導では、危険であるとして扱わなくなった内容もありますが、指導の手順には共通点が見られます。それは、発達段階に応じて、水の怖さを知的理解させたうえで、水中で目をあけるなど徐々に水に慣れるところから始め、スモールステップ（各自に乗り越えられそうな課題を設定し、その達成を目指す）を経て、確実に泳法を身に付けさせることです。無論、子どもたちの健康・安全が最優先されますので、水温と気温を合わせてもあまりにも低い場合や今年の猛暑のように高温になりすぎた場合は見合わせることもあります。可能な限りプール指導を行い一人一人の泳力を伸ばします。また、万一に備え、消防署救急隊員を招いての救命講習の受講、AED（自動体外式除細動器）や救急用品等の準備、緊急連絡用のインターフォンの稼働確認、事故発生時の対応マニュアルの見直し等、安全第一を合言葉に細心の注意を払ってまいります。この夏もキラキラと太陽が照りつける青空の下、たくさんの水しぶきをあげ、進んで水に親しむ南っ子が活躍します。まもなく、オープンです。